

# マンガと ことば

気鋭のマンガ研究者である三輪健太郎氏と、シュルレアリスムの研究者でありマンガ批評家としても大活躍の中田健太郎氏をお招きし、マンガと言葉をめぐる講演・討議を行います。マンガにとって言葉とは何か。マンガにおける絵と言葉の関係とは。「詩的」と評されるマンガはいかなるもので、どんな可能性を持つのか。著書『マンガと映画』などでマンガと映像文化の関係を論じてきた三輪健太郎氏が、今度はマンガと言葉の関係の考察に着手。そして、詩と美術をめぐる言葉をつないできた中田健太郎氏が、ついに「マンガと言葉」を論じます。マンガ批評界のWケンタローによる初の同時講演・公開討議にご注目ください。

講演・討議

## 三輪健太郎 × 中田健太郎

日時：2016年12月4日（日）15：00～18：15（入場無料・予約不要）

場所：学習院大学（東京・目白）南1号館304（終了後に別会場で懇親会あり）

三輪健太郎：1986年生まれ、長野県出身。東京大学文学部卒業。学習院大学大学院人文科学研究科身体表象文化学専攻博士後期課程満期退学。現在、東京工芸大学、明治大学、フェリス学院大学で非常勤講師を務める。著書『マンガと映画—コマと時間の理論』（NTT出版、2014年）。

中田健太郎：1979年生まれ、東京都出身。東京大学教養学部卒業。東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻博士課程学位授与。現在、日本大学、國學院大学、高千穂大学で非常勤講師を務める。著書『ジョルジュ・エナン—追放者の取り分』（水声社、2013年）。

主催：学習院大学人文科学研究科身体表象文化学専攻

共催：学習院大学文学会

問い合わせ先

学習院大学人文科学研究科身体 表象文化学専攻

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/cult/>

[cscvloff@gakushuin.ac.jp](mailto:cscvloff@gakushuin.ac.jp)

# 12月4日

15：00～ 於・学習院大学